

熱海病院「チーム熱海」がメディカルラリーで優勝

5月31日に千葉県印西市内の病院にて、救急救命の知識や技術を競う「メディカルラリー」が開催されました。当院の医師、看護師、研修医と熱海市消防本部の救急救命士からなる「チーム熱海」が初出場にして、初優勝を果たしました。

メディカルラリーは世界規模で行われる競技。用意されたブースを制限時間内に回り、その判断や処置の正確性を評価するものです。

熱海市は人口約4万人ですが、人口に対する救急出動回数は人口10万人規模の都市に匹敵しています。メンバーは、「救急救命の現場を知り、病院前救護処置から院内での救命処置の間で連携をする中でチーム医療のあり方を体験する」という思いから参加しました。

短い準備期間の中で、チーム内で積極的に意見を言い合える雰囲気活発なコミュニケーションを生み、連携につながりました。救急隊員と競技を通じて、的確な判断や技術のレベルの高さを間近に学ぶ機会にもなりました。

「消防隊と病院のつながりを日々意識し、多くの医療従事者が院内外の経験を積み重ねることで今後の救急医療やチーム医療の向上につなげられる」と意気込みを新たにしたメンバーは、11月に行われる次の全国大会に向けて練習を開始しています。

